令和5年10月30日

**福岡小児歯科集談会　１２月の講演会ご案内**

　　　　　　　　　　　　　　福岡小児歯科集談会会長　二木　昌人

着実に季節の移ろいを感じる今日この頃です。

先生方におかれましては、益々ご清祥のことと推察申し上げます。

集談会では12月と１月に講演会を予定しております。今回は会員の先生方に、両講演のご案内をさしあげます。

皆様のご参加をお待ち致します。

**日時：令和５年12月13日（水）　午後７時３０分～９時**

**会場：福岡県歯科医師会館４階　　　第４会議室**

**「こどもまんなかの 病－診連携 に必要なことを考える」**

**岡　暁子　先生**

**福岡歯科大学　成長発達歯学講座　成育小児歯科学分野　教授**

**福岡歯科大学　医科歯科総合病院　小児歯科　科長**

**小児口腔外傷センター　センター長**

　2023年春、こども家庭庁が設置されました。「こどもまんなかの社会」の実現に向けて、子ども達と子ども達を取り巻く人達の福祉と健康を推進するために、小児歯科医療が果たすべき役割ももっと大きくなるはずです。

すべてのこども達の口腔の健康維持と健全な成長発育を推進するためには、その最前線に立っていただける地域診療所の先生方と、我々のような総合病院内の小児歯科専門診療科が適切かつスピーディーな連携体制を構築していくことが大切であると考えています。ですから今回、とても光栄で貴重な機会を頂いたと感謝しております。

10年ほど前に我々の診療科の初診患者の実態調査を行ったことをきっかけに、教室内での診察スタイル・採取すべき資料・治療方針と治療方法の決定プロセスをおおよそ統一しました。それらを各症例についてカンファレンスで繰り返し、繰り返しディスカッションを重ね、教室内に福岡歯科大学成育小児歯科学教室としてのコンセンサスを構築することができました。これは、若い小児歯科医の育成のための教育システムとして、非常に機能的に実行されており、結果的には診療科の診療のクオリティーをあげていくことにも大きく貢献していると感じています。

本日の講演では、実態調査を行った結果をベースに、齲蝕・咬合・外傷・外科処置において、私達が構築してきた診療システムをお話しさせていただきます。先生方から様々なご意見を頂きながら、さらにより良い病－診連携を築いていくために我々には何が求められているか、是非、ご教示いただきたいと思います。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

**略　歴**

1997年　九州大学歯学部卒業

2001年　九州大学大学院歯学研究院修了（歯学博士）

2001年　九州大学歯学部附属病院　研修医

2003年　九州大学歯学部付属病院　医員

2004年　南カリフォルニア大学　歯学部　研究員

2007年　九州大学病院　小児歯科　医員

2008年　日本大学歯学部解剖学第2 講座　専修研究員

2009年　福岡歯科大学　生体構造学講座機能構造学分野　医員

2010年　福岡歯科大学　生体構造学講座機能構造学分野　助教

2011年　福岡歯科大学　成長発達歯学講座成育小児歯科学分野　講師

2015年　福岡歯科大学　成長発達歯学講座成育小児歯科学分野　准教授

2022年　福岡歯科大学　成長発達歯学講座成育小児歯科学分野　教授

**参加費　医院会員　歯科医師およびスタッフ　無料**

**個人会員　歯科医師　無料　 医院スタッフ　1,000円**

**ビジター　2,000円**

**＊講演会参加は、日本小児歯科学会の専門医更新で5単位が認められております。**

**参加証ご希望の方は、当日お申し出ください。**